

小学校道徳科における 個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実



個別最適な学び

児童一人一人が問題意識をもち、教材を通して自己を見つめ、自分なりの答えを見だし、自己の生き方について考えを深めていく学び



協働的な学び

他者との対話や議論を通して、物事を一面的に捉えるのではなく、多面的・多角的に考えて学びを深めていくこと

個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実を図っていく指導方法の一つとして、問題解決的な学習が挙げられます。道徳科における問題解決的な学習とは、道徳的価値に根ざした問題を見付け、自分との関わりで考え、他者と話し合うことを通して自分なりの答えを見いだす学習です。その学習指導過程に着目すると、以下のような学習活動が考えられます。

✧ 主題に対する問題意識をもつ

…主題に対する感じ方、考え方の個性*

✧ 自己を見つめる

…自分との関わりで道徳的価値を捉えたときの
問題に対する感じ方、考え方の個性

✧ 自己の生き方についての考えを深める

…問題に対して自分で見いだした答えの個性
…振り返りにおける道徳的な成長の実感や課題、
目標の個性

✧ 問題意識を共有する

…主題に対する感じ方、考え方を出し合い、
道徳的価値に根差した問題を見付ける

✧ 物事を多面的・多角的に考える

…問題に対する多様な感じ方、考え方を話し
合う
…葛藤や道徳的価値の対立を整理する
…道徳的価値の意義やその大切さを見いだす

✧ 振り返りにおける考えを共有する

…他者の考えを参照する

※教材の内容に応じて、共有の有無と方法には配慮する必要があるため点線としています。

「個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実」を図るためには…学びの往還がポイント！

問題解決的な学習において、児童が問題意識をもって学習に向かい、「個別最適な学び」と「協働的な学び」を往還していくことがポイントです。「個別最適な学び」において自己を見つめて考えたことを、「協働的な学び」における他者との対話や議論を通して、多面的・多角的に考えて学びを深めていきます。そこで深めた学びを、「個別最適な学び」に還元することで、自己の生き方について考えを深めることができるようになります。

このように、「個別最適な学び」と「協働的な学び」を往還する授業づくりを行うことで、小学校道徳科で目指す資質・能力の育成につなげていきます。

* 個性性…「個別最適な学び」の考え方を踏まえ、問題解決的な学習に着目して、本研究において整理した概念のこと